



.....  
工事タイムス  
.....

— 鐵 道 —

■鐵道建設及改良費 十四年度の決算は(單位円)

建設費	44,772,191
改良費	145,409,079
計	190,181,270

豫算額197,147,726圓に對し6,966,456圓の殘額である  
尙改良費の内譯につき決算對豫算の比較は(單位千円)

	決算額	豫算殘額
總經費	8,436	853
線路増設費	24,782	745
線路改良費	13,653	275
建造物費	27,321	120
電氣費	9,938	1,749
車輛費	40,262	182
工場費	1,145	017
船舶費	238	196
線路及び建造物復興費	11,679	149
電氣復興費	6,610	373
工場復興費	1,268	123
車輛復興費	052	—
河川改修付帶工事費	017	002
計	145,409	4,791

■可動橋増設 は青森驛構内の改良費 250萬圓の内  
で着手する事となつた。同時に青函間に純貨車航送  
船を就航せしむる爲め、目下横濱船渠會社で貨車四  
十三輛を積載する三千噸の船を建造中である。

■工費七百萬圓の 秋葉原貨物驛は近く工事に着手  
する、設備も規模も東洋一で、神田川の水陸連絡設  
備から地下と高架の連絡等エレベーター39個、滑走  
機49個、螺旋式の降し臺49個等機械的設備の完全せ  
るもの、四年間の工事で十六年には一部使用する。

— 港 灣 —

■東京築港着手 本計畫は結局市獨力で施行する  
事に決したので、市では埋立地を賣却して財源に充

て工事を進める事とした。先づ芝浦から大森まで幅  
員八十間、長さ四千五百六十間の濶を設け、一方六  
號砲臺より深川まで高さ千潮面十五尺、幅六十尺、  
長さ千四百四十間の假防波堤を築く。

■築港内の水深 は十五尺乃至二十五尺に浚渫し、  
更に現在の棧橋から南西へ五百間の大岸壁を築造す  
る。而して浚渫、運河開鑿による土砂を以て總面積  
百六萬二千三十七坪の埋立をする事になつてゐる。

■岸和田港 の築港計畫は總工費170萬圓で防波堤、  
岸壁、棧橋等を築造する具體案の進捗を見つゝあり  
岸和田港は輸出入40萬噸、3,979萬圓に達し高松港に  
次ぐ優良港である。

■北鮮の大築港 朝鮮總督府は清津港の大改造を決  
定。計畫内容は吉會鐵道完成を期し、一千五百萬圓  
の經費を以て、三百三十間の防波堤、海面埋立、三  
千噸級船二隻の横づけ、更に現埋立の前面一萬一千  
坪を埋立て鐵道を引込み、年三千萬噸の咸北炭積込  
を可能ならしめると。

— 建 築 —

■東京驛を中心に 丸の内には最近大建築工事が續  
々と計畫されてゐるが、現に着手中のもの八重洲ビ  
ルデングの八階建、五千坪、工費三百五十萬圓と、  
例の濠端の内外ビルで、これは高砂館といふ縁起の  
いゝ名に替つてゐる。

■ビルデング戦 更に驛前海上ビルは裏手へ千四百  
坪大増築すべく杭打ちを始めた、第一銀行は永樂町  
に敷地一千坪といふ大建築を、帝國生命はその南隣  
に八百坪のビルデングを、更に又東京驛乗車口角に  
本建築を開始する筈の中央郵便局に對して、降車口  
には鐵道省が陣取るといふ有様である。

■帝國教育會館 五月三十日東京神田一ツ橋の舊敷  
地で地鎮祭を執行。同館は建築費約七十萬圓、建坪  
千二百坪、起工後一ケ年で竣工の豫定であると。

■三井ビル地鎮祭 三井合名會社は五月三十一日東  
京駿河町の新築場で地鎮祭執行。新館はルネッサン  
ス式の鐵骨、鐵筋コンクリート、花崗石の圓柱建、  
地上五階、地下二階、建坪千五百坪、總延坪一萬坪  
高さ百尺。

■工費一千萬圓 その設計はニューヨークのトロウ  
ブリッジ、エンド、リビングストン事務所、工事は  
ジエームス、ステュワート會社、經費は掛るだけか  
けるといふスコストプラ(實費計算)で一千萬圓を超  
すだらうと。